教科書 p.60～61

年	組	番
名前		

探究力 UP ワークシート

② 海水温の上昇と私たちの暮らしとの関係とは？

■資料読解の問い

日本近海の海水温は 40 年前と比較してどのように変化したのだろうか？

STEP 1　既習事項の確認〔知識・技能〕

1　日本近海でみられる海流を、教科書 p.34 や地図帳を参考に書き出そう。

2　日本から遠く離れた、太平洋東部の熱帯域の海水温が平年より高くなるエルニーニョ現象が発生すると、日本にどのような影響が及ぶと考えられているのか、教科書 p.59 を参考に説明しよう。

STEP 2　資料の読解〔思考・判断・表現〕

1　教科書 p.60 図 1 の二つの図から、近年の日本近海の海水温は、約 40 年前と比べてどのように変化したのか、読み取ろう。

2　近年は海水温の上昇が、教科書 p.60 写真 2 のように日本近海のサンゴ礁に影響を及ぼしていると考えられている。どのような影響がみられるのか、教科書に掲載されている資料やインターネット、図書館の書籍などを用いて調べ、その理由を次の語句を用いて説明しよう。

【　白化現象　生息域　】

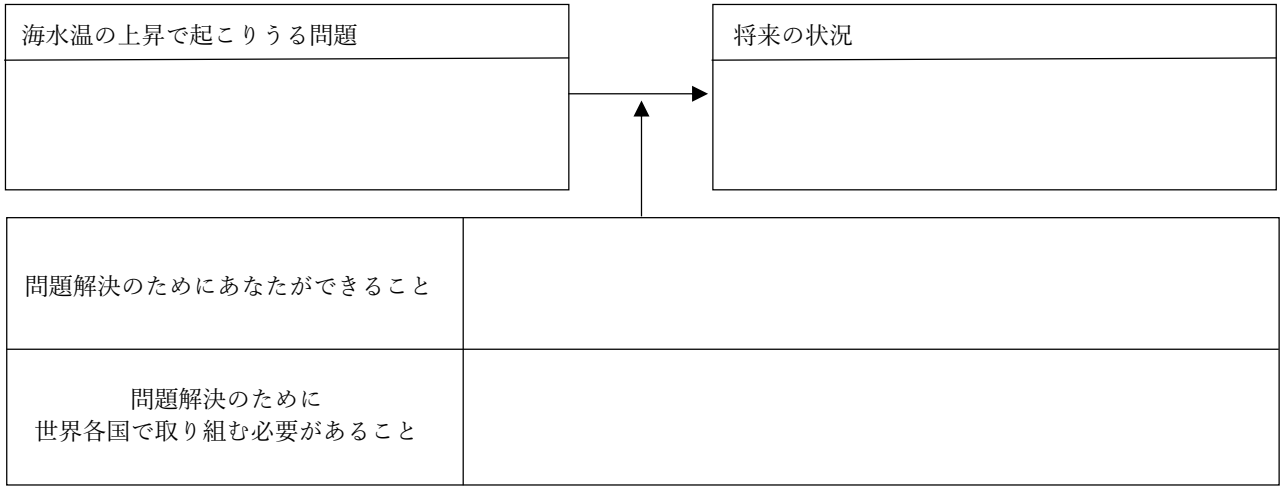
■国土像探究に向けて

海水温の上昇が私たちの暮らしに与える影響を探究しよう。

STEP 3　自身で探究〔思考・判断・表現〕

1　海水温の上昇が進むと、私たちの暮らしにはどのような影響があるのだろうか。教科書に掲載されている資料やインターネット、図書館の書籍などを用いて調べよう。

2　STEP 3 の 1 で調べた影響に対応するためには、どのような取り組みが効果的だろうか。教科書に掲載されている資料やインターネット、図書館の書籍などから、あなたが取り組めることと世界各国で足並みをそろえて取り組む必要があることの二つに分けて、教科書 p.61 図 7 のように整理しよう。



STEP 4　協働・まとめ〔主体的に学習に取り組む態度〕

1　グループになり、STEP 3 で探究したことを発表しよう。また、あなた自身ができることには、どのようなことがあるのか議論し、ほかの人の意見を聞いて、新たな視点やさらに調べてみたいことなどを書き出そう。

【新たな視点】 **【さらに調べてみたいこと】** **【そのほか】**

振り返り

1　ここまでの学習を振り返って、以下の項目について自己評価をしよう。十分に達成できた項目には◎を、一部は到達できた項目には○を、到達には努力が必要な項目には△を、それぞれつけよう。

40 年前と比較して日本近海の海水温がどのように変化したのか、理解できた。	
海水温の上昇が私たちの暮らしに与える影響について、因果関係に注目してまとめられた。	
海水温の上昇が私たちの暮らしに与える影響に対応するために効果的な取り組みについて、問題解決のためにあなたができることと世界各国で取り組む必要があることの二つに分けて表現し、ほかの人と議論できた。	